

# ＜平成25年度（2013年度） 事業報告書＞

平成25（2013）年10月4日から 平成25(2014)年3月31日まで

一般財団法人日本アムウェイ One by One 財団（以下「当財団」）は、東日本震災により被災した地域の人々が集う場と機会を提供することにより、引き続き地域社会の活動を促進し、人々の絆をつなぎ、被災地域の復興支援を行っていくことを使命としています。  
平成25年度の事業について、以下に報告いたします。

## 1. 事業の概要

### 1. コミュニティハウス建設

#### 1. 南三陸ポータルセンター

- 平成25(2013)年8月1日に当財団の設立前からの活動である 日本アムウェイ合同会社 Remember HOPE プロジェクトにより、宮城県南三陸ポータルセンターアムウェイハウスを建設し、同年10月4日にこれを財団の所有物件として権利譲渡を完了しました。
- 同施設内ウッドチップ広場に遊具を設置、寄贈しました。
- また、同施設内において各種イベントを実施、月平均2000人地元住民による利用がされています。

#### 2. アムウェイハウス相馬

- 福島県相馬市に第2棟目となるコミュニティハウスの建設が決定し、平成26(2014)年11月完成予定で準備をすすめています。

### 2. 震災の記憶を風化させないための啓蒙活動を実施

- ① 日本アムウェイ合同会社の会員向け隔月誌アマグラムに支援状況の掲載を継続的に行いました。
- ② 日本アムウェイ合同会社主催および協賛イベント会場において延べ4万人を超える参加者に対し、現地支援の必要性について啓蒙しました。
- ③ 財団のホームページを設立し、財団の事業内容についての告知を行いました

### 3. 長期支援を可能にするための募金活動を実施

- 振込による募金活動に加え、チャリティピンバッジ募金（1口500円）を各イベント会場で実施し、また平成26(2014)年1月22日からは日本アムウェイ会員向けカタログ上でのピンバッジ募金を開始、同3月11日からはワンコイン募金（1口500円）を開始しました。
- 日本アムウェイの指定製品購入に伴うマッチング基金（10円基金）を加え、寄付金

の総額は 78,638,658 円となりました。

2. 理事会・評議会

1. 理事会

- ① 第 1 回理事会 平成 25(2013)年 11 月 18 日
- ② 第 2 回理事会 平成 26(2014)年 2 月 13 日

2. 評議会

- ① 第 1 回評議会 平成 26(2014)年 2 月 26 日